

防災知識

問合せ 役場防災交通課

まめ 10

地震・津波ハザードマップを作成しました!

大規模地震に備えて、ハザードマップの見方(自宅の災害リスク)とあなたがとるべき避難行動を平时に確認しておきましょう。

※7月15日に配布するハザードマップ表紙・2・7ページは、津波災害警戒区域を着色しました。着色がされていないところでも津波が起こる可能性があります

ハザードマップ表紙で自宅がある位置に印をつけてみましょう



自宅がある場所に色が塗られていますか?
(拡大版はホームページでチェック)



いいえ 一時避難場所へ避難しましょう



はい 津波の危険があるので、色が塗られていない高台(=避難目標地点)もしくは基準水位以上の高さへの避難が必要です

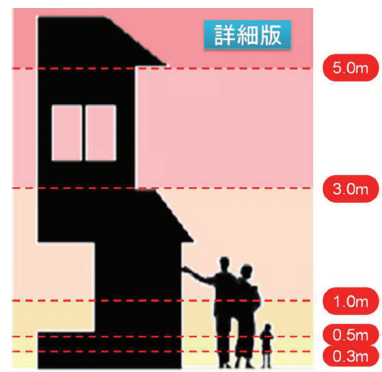
※色が塗られていなくても、低い土地等にお住まいの人は、必要に応じて、避難目標地点へ避難してください。この避難目標地点は区で設定しています

●基準水位の色分けについて

愛知県により公表された値を右図の色分けにより示しました。

津波に対する避難場所の高さを示す基準となるものですので、詳しくは、県ホームページにて「基準水位」を検索してください。
※ RGB とは、Red, Green, Blue の割合である色を定義すること

浸水深等	RGB (詳細版)
20m ~	220,122,220
10m ~ 20m	242,133,201
5m ~ 10m	255,145,145
3m ~ 5m	255,183,183
1m ~ 3m	255,216,192
0.5m ~ 1m	248,225,166
0.3m ~ 0.5m	247,245,169
~ 0.3m	255,255,179



▲水害ハザードマップ作成の手引き(国土交通省)より

●発行/武豊町 〒470-2392 武豊町字長尾山2番地
●電話 0569-72-1111 ●FAX 0569-72-1115
●ホームページ http://www.town.taketo.yo.lg.jp/

●編集/武豊町秘書広報課 武豊町広報委員会
●メール hishokoho@town.taketo.yo.lg.jp

一あしが記

7月第4日曜日は親子の日です。年に一度、親と子が向かい合う日があったらいい。その日を通じて、すべての親子の絆が強められたら素晴らしい。そんな素敵な願いが込められているそうです。親子の日と聞いて一番に「さあ息子と何を遊ぼうか。庭でプール?虫取り?」なんて考えた私ですが…。そう遠くで暮らす父と母にも連絡しなくては。いつも目の前のことと手いっぱいになりがちですが、こちらの絆も大切にしなければと改めて気づきました。

問合せ
武豊町社会福祉協議会
ボランティアセンター
☎ 73-3104



▲「かえるの声」による録音の様子

目の不自由な人や、高齢者など、広報を読むことが困難な人へ、朗読ボランティア「かえるの声」による、CD・テープの録音・配達を行っています。ぜひご利用ください。



朗読CD・テープを
ご利用ください

「広報たけとよ」は、「雑誌」に分別していただけます。

